

POINT 1



現場での実践力が育つ 充実した実習環境

音楽、調理、造形、幼児体育などの実技を身につける実習環境が充実しています。また、「保育実習センター」では、実習に関する相談を気軽に行うことができます。

POINT 2



現場で実践力の基礎を養う

学校インターンシップの授業において、1年次から和光学園の幼稚園で見学実習ができるなど、早くから現場での実践力の基礎を育てる環境があります。現場の保育者を招聘し、保育実践に関する具体的な講義を受ける機会もあります。

POINT 3



保育者としての カウンセリング・マインドを育成

保育学はもちろん、心理学や教育学の知識を身につけ、子どもの思いを受け止められる保育者となることをめざします。保育現場において子どもの発達を促し、子育て家庭に対する適切な支援のできる保育者の専門性を養います。

卒論テーマ の例

- 戦いごっこから相手を思いやる気持ちは育つのか
- 夫婦関係の変容と子どもに与える影響
- 朝鮮と日本の昔話の比較
- 幼稚園における演劇教育の可能性
- ドラえもんは何故愛されるのか
一色、形、登場人物の関係性からの考察
- 発達障害があるきょうだいがいる大学生の感情
- 保育者のジェンダー観と子どものジェンダー規範形成との関係
—保育者へのアンケート調査より—

[取得できる免許・資格] 幼稚園教諭一種免許状 / 保育士 ※小学校教諭一種免許状も制度上は取得可能ですが、4年間で取得することはきわめて困難です。

主な専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次
プロゼミ	●プロゼミ			
オムニバス	●オムニバス「心理と教育」			
教職・教科にかかわる専門科目	●保育原理 ●児童福祉 ●子どもと音楽表現 ●子どもの生活と英語 ●世界の教育と子育て	●保育学 ●家族援助論 ●子どもの体育	●初等教育方法 ●社会福祉 ●子どもとことば	●初等教育心理学 ●保育内容(人間関係) ●発達心理学 ●子どもと造形表現
	●保育者論 ●特別なニーズのある乳幼児への保育と教育 ●社会的養護 ●小児栄養 ●保育内容(ことば)	●乳児保育の理論 ●養護内容 ●小児保健 ●保育内容(生活と環境)	●乳児保育 ●発達障がい基礎 ●相談援助 ●保育内容総論	
研究法科目	●保育内容(表現)の授業では、新聞紙のファッションショーや、靴下でつくったバクバク人形、部屋を暗くしてきれいに光るブラックシアターなど、楽しみながら学ぶ課題がたくさんあります。	●保育内容(表現) ●子どもの発達と地域社会 ●こどもの発達と文化 ●子どもと家庭支援の心理学	●保育カリキュラム論 ●保育内容(健康) ●精神保健	●初等教育相談 ●国語の内容・構成 ●子どもと家族の歴史
	●教育学研究法基礎 ●保育記録の研究			
実習関係科目	●学校インターンシップ	●保育インターンシップ	●保育実習1(保育所) ●保育実習1(施設) ●保育実習指導1(保育所) ●保育実習指導1(施設)	●教育実習(初等) ●教育実習事前・事後指導 ●保育実習2(保育所) ●保育実習3(施設) ●保育実習指導2・3 ●教職実践演習
			●専門ゼミ	●卒業論文
演習				
共通教養科目				
外国語科目				

履修スケジュール

(1年次前期の場合)

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1			教育の考え方			
2	子どもと音楽表現	子どもと造形表現	発達心理学			
3			プロゼミ	子どもの生活と英語	英語	オムニバス「心理と教育」
4	初等教育方法	保育内容(人間関係)	法と人権	こどもの発達と文化	子どもとことば	家族援助論
5		保育原理	スポーツ実技		英語	

■ 専門科目 ■ 共通教養科目 ■ 外国語科目

卒業に必要な単位

(合計124単位以上)

	小計	合計	
共通教養科目	20単位	124単位	
外国語科目	4単位		
専門科目	プロゼミ		4単位
	演習		4単位
	子ども教育専修必修		18単位
	子ども教育専修選択必修		47単位
卒業論文	10単位		
自由履修科目(講義バイキング)	17単位		

PICK UP



乳児保育の授業の様子



卒業発表会